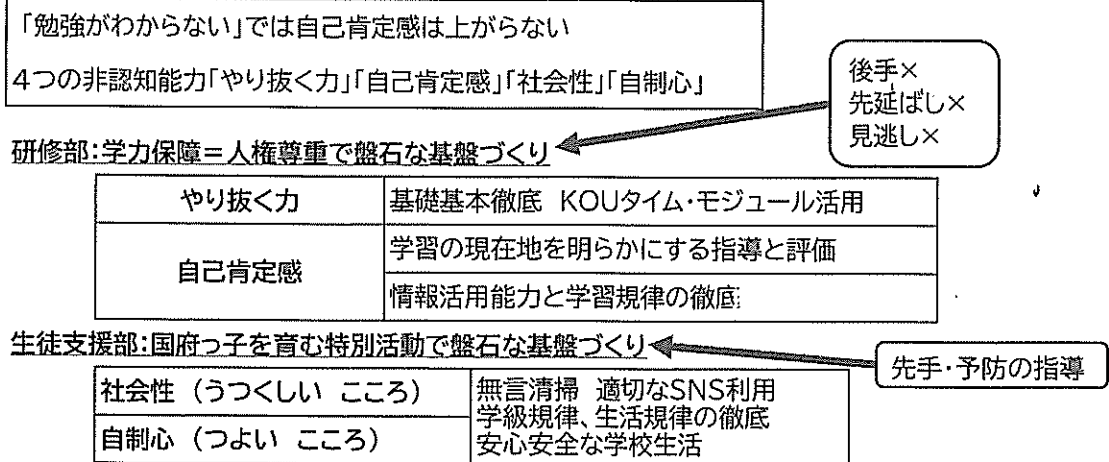


R8年度 国府小学校経営方針

1 組織改編 二部制 と 学年部制(低中高)

役割を人が受け持つ 個業	⇒ 役割を組織が受け持つ 協働	・多様な視点による提案や周知取組ができる ・「担当外は出すぎてはいけない…」など、 心理的な壁をなくす
それぞれの「たいへん」 察し	⇒ 共有できる「たいへん」 共感	・「大変そう」でなく、大変さを理解できる

2 人権教育と非認知能力育成に基づく組織的教育



3 担当教科時数と校時の見直し

柔軟な教科担任制	複数の目で指導する(組織的指導)OJTと授業改善の横展開
チーム担任制の部分的導入	単学級学年の孤立を防ぐ
余剰指導時間の削減と活用	モジュール活用(国語1) 行事等を教科指導としてカウント(指導内容の整理精選)

4 ウェルビーイングを理解し大切にする学校に

協働の仕組み(組織)で困り感を出し減らせる職場
教育公務員としての使命を理解し遂行する「教育のプロフェッショナル集団」

「ころ うつくしい つよい こども」を育むのは
「ころ うつくしい つよい おとな」であるわたしたち

地域とともに「生きる力」を育む国府小学校は、「国府っ子」を育てます